

平成28年6月30日開催

石狩市教育委員会会議（6月定例会）資料

<議 案>

- 1 厚田区の学校整備の具体策について . . . P 1

<協議事項>

- 1 教育委員会の点検・評価（平成27年度分）について . . . 別冊

<報告事項>

- 1 平成28年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」について . . . P 2～P 3
- 2 石狩市教育委員会基礎データについて . . . 別冊

石 狩 市 教 育 委 員 会

<議案第1号>

厚田区の学校整備の具体策について

教育委員会会議（平成27年度11月定例会）において承認された「学校整備の具体策（案）～厚田区、本町・八幡地区～」について、両地区の保護者・地域等への説明会で寄せられた意見、要望等を十分踏まえ、厚田区の学校整備の具体策を次のとおり定める。

記

- 1 厚田区の3小学校（厚田小学校、望来小学校、聚富小学校）及び2中学校（厚田中学校、聚富中学校）を統合し、（仮称）厚田小中学校を新設し、小中一貫教育を導入する。
- 2 新設校の位置は、現在の厚田中学校とする。
- 3 新設校は、平成32年度に開校する。
- 4 上記1の統合に際し、聚富小中学校（併置校）の児童生徒の通学先の取扱いについて、次のとおり定める。
 - ①「厚田区虹が原」の児童生徒の通学指定校を「現・八幡小学校」及び「石狩中学校」とする。
 - ②「厚田区聚富」の児童生徒には、保護者の申立てにより、上記2校への通学を認める。
 - ③市教委は、八幡小学校、石狩中学校、及び新設校へのスクールバスを運行する。

<報告事項> ① 平成28年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」について

開催要項（案）

- 1 目 的 市の教育目標の達成及び現代的教育課題を解決するため、専門的知識や実践的指導力など、教職員に求められる資質の向上を図る。
- 2 主 催 石狩市教育委員会
- 3 期 日 平成28年7月27日（水）～7月29日（金）、8月2日（火）～4日（木） 計 6日間 12講座
- 4 対 象 市内小中学校教職員
- 5 受講方法 選択制 学校毎に取りまとめメールで申込み 締切り：7月4日（月）
- 6 受講料 無料
- 7 日程・内容・会場・定員（予定）

期 日	午 前	午 後
7月27日 （水）	【内容】石狩の歴史ヒストリア① 【講師】 石狩市教育委員会 文化財課長 工藤 義衛 【時間】 10:00～12:00（定員30名） 【集合】 八幡小学校駐車場 → バスで移動します	【内容】学校での危機管理 ～エビペンの使用、怪我の応急処置、心肺停止等の救命救急の方法～ 【講師】 石狩市学校薬剤師 中谷 純一 氏 石狩北部地区消防事務組合 石王 久暢 氏 【時間】 13:30～15:30 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）
7月28日 （木）	【内容】望ましい指導と保護者対応の在り方 【講師】 北海道立研究所研究・相談部主査 赤塚 恒太 氏 【時間】 10:00～12:00 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）	【内容】校内研修の在り方 【講師】 北海道立研究所企画・研修部主事 米津 洋伸 氏 【時間】 13:30～15:30 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）
7月29日 （金）	【内容】手話出前授業を通じて子ども達に伝えていきたいこと 【講師】 石狩聴力障害者協会会長 杉本 五郎 氏 石狩市保健福祉部障がい支援課 坂下 和広 【時間】 10:00～12:00 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）	【内容】日本ハムファイターズガール講師によるダンス指導と正しい姿勢・体づくりプログラムの実践例 【講師】 一般社団法人アクトスポーツプロジェクト 田村 優佳 氏・伊藤 真之介 氏・寺島 聖人 氏 【時間】 13:30～15:30 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員30名） ※ 運動できる服装で、上靴・水分補給できるものを持参してください。
8月2日 （火）	【内容】石狩の歴史ヒストリア② 【講師】 石狩市教育委員会 文化財課長 工藤 義衛 【時間】 10:00～12:00（定員30名） 【集合】 八幡小学校駐車場 → バスで移動します ※ 7月27日（水）とほぼ同様の内容です	【内容】明日から使える新聞と活用の実例 ～アクティブラーニングだからこそ新聞を読む子を育てよう～ 【講師】 NIIEアドバイザー 札幌市立屯田北小学校教諭 朝倉 一民 氏 【時間】 13:00～15:30（定員50名） 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）
8月3日 （水）	【内容】構成的グループエンカウンターの活用 ～理論と演習（昨年度の続編として）～ 【講師】 石狩市教育委員会 青少年育成支援アドバイザー 古原 祥子 【時間】 10:00～12:00 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名） ※ 動きやすい服装で来てください。	【内容】スクールソーシャルワーカーの活用に向けて ～講義と事例研修～ 【講師】 札幌学院大学教授 横山 登志子 氏 【時間】 13:00～15:30 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）
8月4日 （木）	【内容】学校図書館見学ツアー ～先生を応援します！ 学校図書館や学校司書の活用方法～ 【講師】 石狩市民図書館奉仕担当主査 岩城 千恵 学校図書館司書 小川 美穂、小野 愛 【時間】 10:00～12:00（定員30名） 【集合】 市民図書館 → 花川小・南線小へバスで移動します	【内容】子どもが変わる「適切な子ども理解」と「具体的支援」 ～通常学級と特別支援学級で必要なこと～ 【講師】 北海道教育大学札幌校教授 青山 眞二 氏 【時間】 13:00～15:45 【会場】 りんくる2階交流活動室（定員50名）

● 2016年度サマーマセミナー講座内容 (案)

【開催日程】 7月27日 (水) ~ 7月29日 (金)、8月2日 (火) の6日間、12講座

分野	定員	講師	演題	講座内容
① 地域研修	30	石狩市教育委員会文化財課長 工藤 義新	石狩の歴史ヒストリア①	石狩市には、歴史的に貴重な資料がたくさんあります。市営八幡墓池 (構太アサの碑、市内最古の和人居)、ピクチャーセンター (石狩灯台、石狩港の形成)、砂丘の風景資料館 (漂着物、紅葉山49号遺跡) を訪問し、実物を見て学ぶ機会があります。和人居だけでなくアイヌも関係のある石狩の歴史について学習し、授業にも生かすことができる研修です。 * 本講座①、②は、ほぼ同内容で実施します。
② 地域研修	30	石狩市教育委員会文化財課長 工藤 義新	石狩の歴史ヒストリア②	
③ 危機管理	50	石狩市学校薬剤師 中谷 統一 氏 石狩市北部地区消防事務組合 石王 久福 氏	学校での危機管理 ～エビデンの使用、怪我の応急処置、心肺停止等の救命救急の方法～	命にかかわる過激性アレルギードラッグの一種であるアナフィラキシーショックを防ぐためのエビデンの使用法について、学校薬剤師からの説明を行います。また、怪我に対する応急処置や心肺停止などの救命救急の方法について、消防署の職員からのお話と演習を行います。
④ 学習指導	30	NIEアドバイザー 札幌市立平野小学校教諭 朝倉 一民 氏	明日から使える新聞と活用の実例 ～アクティブラーニングの活用～ 新聞を読む子を育てよう	副教材として、あるいは「主菜」としての役割の可能性が新聞にあります。新聞の活用により、授業の活性化、進化や発展を期待できることが多々あります。新聞活用の一環を、模擬授業で体験していただき、いくつかの活用例を紹介いたします。また、後半には、実際に新聞を使って題材発展、教材化、授業で使えるワークシートなどを皆さんで考えてみる研修です。
⑤ 学習指導	50	一般社団法人 アクトスプロジェクト 田村 優佳 氏 伊藤 真之介 氏 寺島 聖人 氏	北海道日本ハムファイターズ・フア イターズガール講師によるダンス指 導と、正しい姿勢、体力づくりプロ グラムの実演例	第一部は、ファイターズガールダンスアカデミーインストラクターが担当します。みんなで一緒に「Let'sダンス」授業でも活用できる内容です。第二部は、正しい姿勢と、正しい姿勢、体力づくりプログラムを実演いたします。
⑥ 学級・学年経営	50	石狩市教育委員会 青少年育成支援アドバイザー スクールソーシャルワーカー 石原 梓子	構造的グループエンカウンター ～理論と演習 (昨年度の総論として)～	人間関係づくりの促進や学年集団づくりの一つとして、また、Q-U実施の後に構造的グループエンカウンターを活用してみようというか。そう呼びかけをして昨年度は基礎的なことを中心として研修をもちました。今年度はその総論として、演習を中心に時間いっぱいUSBEを体験します。今年度からの参加も大歓迎です。* 動きやすい服装で。
⑦ 校内研修	50	北海道立研究所 企画・研修部主事 米津 洋伸 氏	校内研修の在り方	校内研修の充実を図るためのワークショップ型研修の演習等を通して、マネジメント 機能を生かした校内研究・研修の推進の在り方について理解を深め、校内研究・研修において授業改善を実現する力量の向上を図ります。
⑧ 生徒指導	50	北海道立研究所 研究・相談部主査 赤塚 恒太 氏	望ましい指導と保護者対応の在り方	課題解決的な個別の生徒指導を行っても、子どもが理解しなかったり、保護者に疑問を持たれたりすることがあります。しかし、その原因がなかなか分らないことも多いのではないのでしょうか。そこで、これまでの指導や保護者対応を振り返り、より望ましい指導等の在り方を、ロールプレイングなどの演習を通して研修します。
⑨ 学校力向上	50	札幌学院大学教授 横山 登志子 氏	スクールソーシャルワーカー活用 に向けて ～講義と事例検討～	児童生徒の日常活動の場である学校は、家庭の次に重要な生活の場であると同時に社会の縮図であり、さまざまな背景の児童生徒が在籍しています。近年では不登校やいじめ、家庭内暴力、非行などの背景に子どもたちの貧困の問題や、家族の複合的な問題が指摘され、スクールソーシャルワーカーがチーム学校のメンバーとして関与するようになってきています。問題を抱えた児童生徒や家庭をどう理解し、どのようなアプローチをするのか、講義と短い演習で理解する研修です。
⑩ 特別支援教育	50	北海道教育大学札幌校教授 青山 真二 氏	子どもが変わる「適切な子ども理 解」と「具体的な支援」 ～通常学級と特別支援学級で必要な こと～	学級に適切な子どもはいない、子どもはそれぞれ個性があり、活動が得意になる、いくらか注意しても繰り返す、こうした「困った行動」をする子どもにも適切にかかわるためには、正しい理解と指導方法を知る必要があります。実際に子どもたちの目線に立ち、どうしてこのような行動をするのか、どう対応するのか、体験をしながら考える研修です。
⑪ 手話講座	50	石狩聴覚障害者協会会長 杉本 五郎 氏 石狩市保健福祉部障がい支援課主任 坂下 和広	手話出前授業を通じて子ども達に伝 えていきたいこと	石狩市では手話に関する基本条例を平成25年12月に制定してから、小・中学校において手話の出前授業が行われています。講座では、聞こえない講師が子ども達に伝えている話や、手話授業の様子をビデオで見ていただきます。また、グループになって実際の手話出前授業の内容を模擬体験してもらおう研修です。
⑫ 読書教育	30	石狩市民図書館奉仕担当主査 岩城 千恵 花川小学校図書館司書 小川 英徳 南郷小学校図書館司書 小野 愛	学校図書館見学のソート ～先生を応援します！学校図書館や 学校司書の活用方法～	学校図書館には児童生徒の「読書センター」及び「学習・情報センター」という機能のほかに、「教員のサポート」という大切な機能があります。実際に、花川小、南郷小学校の学校図書館の現場を見学し、学校司書から各センター機能及び教員サポート機能について具体的な実践例を聞き、教育課程の展開での更なる活用・促進を図る研修です。